

北殿駅前新聞正月号 長田病院 発行

★**医院ニュース①** 12月29日(金)～1月3日(水)は**年末年始休暇**です。1月15日(月)は12月24日の振替休日となり、**終日休診**です。

★**医院ニュース②** 1月24日(木)は**1月31日(木)**は**伊那中央病院地域救急医療センター**で夜間診療に従事します(午後7時～10時過ぎ)よって**夕方**の診療は**18時15分くらいで終了**となります。

★**医院ニュース③** 1月12日(土)は所用により、**12時00分**きっかりで**診療を終了**致します。

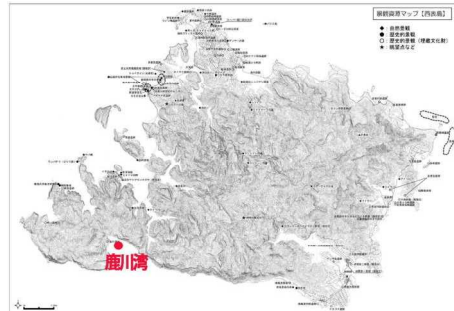
★**医院ニュース④** 1月17日(木)は**救急車転院搬送ワーキンググループ委員会**があり、夕方は18:30で診療を終了します。延長は出来ません。

1月		★1/15(火)は休診です				
日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

12/28pm～1/3は年末年始休暇です。

冬に潜る 冬に潜る。以前であれば、ドライスーツを着て、降雪の中でも伊豆や高知あたりで潜りましたが、還暦も過ぎ、冬場のダイビングは石垣島が多いです。

今回は西表の鹿川湾(かのかわ:図1の赤い印)に潜るチャンスを得ました。鹿川は100年以上前に廃村になってからは舟でしか行けない秘境となっています(里から歩くと2日はかかる)。見渡す限り陸地にゴミも含めて人の痕跡は一切なく、一方野鳥の姿や声はとても豊富です(図2)。



ここの狙いは大物、最近石垣島ではなかなかお目にかかれないうマンタなどです。祈りつつ潜るとすぐに6尾のマンタが大歓迎。あちらもこちらからもという感じで、3尾が列をなす「マンタトレイン」も見られました(図3)。石垣のマンタポイントでは低く身をかがめて、マンタにストレスを与えないようにするのですが、ここでは様々な方角からマンタの方からどんどんこっちに向かって来るような感じで、あつという間に頭のすぐ上を通過してゆきます



マンタにストレスを与えないようにするのですが、ここでは様々な方角からマンタの方からどんどんこっちに向かって来るような感じで、あつという間に頭のすぐ上を通過してゆきます(図4)。身をかがめている時間はありません。



次のシーンで驚かされたのがホソカマスの大群(図5)。ぐるぐると凄いスピードで一つの大きな生き物のように動き回ってゆきます。下図左のダイバー(小生)と比べてもその群れの大きさがわかります(上下右をカットしてます)。



石垣島周辺の海では、とてもおとなしいアオウミガメ(下図中)や小さいけれどとても可愛



く美しい魚たち(下図右)も歓迎してくれて、なかなか楽しい休日を過ごすことができました。



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。3月で北殿区の区会議員と衛生副部長の任期も終わりますが、降雪後の雪かきと、**ゴミ当番(第1月・第1火曜日と第3火曜日の午前6時～8時)**が重なった場合、雪かきをできるのが1人のみ、しかもガソリン駆動の雪かき機が使えないため、大幅に雪かきが遅れる可能性があります。御迷惑をおかけしないよう努力はしますが、こちらの体力の問題もあり、駐車場に雪が残ってしまう場合があります。この場合はご容赦くださいますようお願いいたします。インフルエンザが既に流行期に入っています。来院される場合は、風邪っぽい人もそうでない人も必ず**マスク**をしてきてください。お願いたします。

インフルエンザの新薬がでています。**ゾフルーザ**といって、1回の内服ですむのと、従来のもの比べて効果が強いのが特徴です。だからといって家で待機する期間は従来と同じ5日間が変わりません。(早く出勤・登校できるわけではありません。)

弱点もあります。お薬の値段です。**ゾフルーザ**は1治療あたり**4,789円**(体重80kg以上だと9578円)、タミフルはジェネリックになって**オセルタミビル**という名前になりましたが、なんと**1,360円**でゾフルーザの28%!!!です。今シーズンから、10代の人にもタミフル(=オセルタミビル)が使えるようになりまし

主なインフル治療薬	のみ方	回数	1治療あたりの薬価
ゾフルーザ	錠剤	1回	4,789円
タミフル	錠剤・シロップ	1日2回×5日	1,360円
イナビル	粉末(吸入)	1回	4,280円
リレンザ	粉末(吸入)	1日2回×5日	2,942円
ラビアクタ	点滴	1回	6,216円

たので当院では、予防接種を受けているなど、あまり重くない人や予防投薬の人の場合は原則**オセルタミビル**、吸入薬+1回のみの治療を希望する人は**イナビル**、重症だけど内服できる人は**ゾフルーザ**(現在は院外処方のみ)、重症で内服が困難な人は**ラビアクタ**の点滴を行います。ゾフルーザについては、今のところ論文として発表されたものは、12～64歳の結果ですので、一応**12歳以上で錠剤が飲める人**に限定したいと思います。